

Sanze.Eze^{イーゼ}

サンゼイーゼ | 広報三瀬 特別号 第68号

令和7年8月15日・三瀬地区自治会 広報調査部発行
6月30日現在 三瀬の人口 487世帯 男553人 女611人 計1,164人

- 第53回八森山孟宗まつり
- 三瀬消防2班／氣比神社例大祭
- 藤倉山ナナ林保存会／お田植え祭り／歩こう会
- 三瀬のこのひと！ 保健師 富樫 朋子さん
- うたう会／エビス会
- こんにちは！赤ちゃん

第53回 八森山孟宗まつり



「三瀬の孟宗
うめつけの。」の為に



三瀬地区
食生活改善推進委員会 代表

和^わ田^だ久^く美^みさん
(上町)

「三瀬の孟宗うめつけの」こんな言葉が聞きたくて私達食改員17名は、出汁作りから3日かけて500食の孟宗汁を作りました。

当日は生憎の雨でしたが、せめて心地よく、美味しく召し上がって頂きたいと思い、「雨の中おいでくださいってありがとうございます、ごゆっくりお過ごしください。」と声をかけ、温かい汁を出すことを心掛けました。歯が悪いとおっしゃる方には極力柔らかい所をお出ししました。忙しい中、まかないの孟宗汁も食べずに、2階の調理室から鍋を運ぶ為に何度も往復し、立て続けに駐車場係もしていた地元の青年たちや、会の運営に携わってくれた山大生、風車関係の方々も、それぞれが責任をもって最後まで取り組んでくれた事で、三瀬孟宗に込めた温かさが多くの人に届けられたのではないかと感じた一日でもありました。

孟宗まつりを 振り返って



体育レク部長

和田祐一さん
(荒町)

天気の良い中、会の準備、当日の運営に携わっていただいた方々、当日参加された方々に厚く御礼申し上げます。当日になり、コミセンでの開催に決まりましたが、地区内外から多くの方が参加され、とても良い会になったと思います。

内陸の方や市内の方がこの会を楽しみにされているという話も聞かせていただき、この機会も地域の活性化に重要な一翼を担っているんだと痛感しました。来年はぜひ天候に恵まれ、ぜひ八森山で開催できる事を祈っております。



最近の消防団



消防団2班 班長

にしむらしんや
西村辰也さん
(上町)

コロナ禍が明け様々な活動が再開され始めた時期に消防団の班長となりました。活動が再開される中で大きな出来事として、今年3月に消防車両が新車になりました。4年程前からお話がありましたが、コロナにより暫く延期になっておりました。納車説明会、安全祈願を経てこの度無事引き渡しとなりました。以前の車両のように水を蓄えておく事は出来なくなりましたが、最新の装置が搭載され格段に利便性が向上しました。

また今年度からは賛否ある中で操法大会も再開されました。2班は三瀬在住の団員が半分ほどしかおらず3班と合同での出場となりましたが、練習を重ね無事に終える事が出来ました。早朝からの練習にご協力頂きありがとうございます。消防団というと「時間的な制約」「家族への負担」「お酒を飲まないといけない」など悪いイメージもあるかと思いますが、実際は家族や仕事を優先してもらっており参加出来る時に互いに協力し合うスタイルで活動しています。お酒を飲む機会も少なくしています。活動に応じた手当も今は個々に頂いております。気軽に入団してみてください。

最後に、地域の皆様や自治会、消防団OBに支えてもらいながら日々活動が出来ている事をこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございます。



8年ぶりの例大祭

第4地区祭典実行委員長

いしづかあつし
石塚 篤さん
(下町)

4地区にとっては、コロナの影響により8年ぶりの例大祭。年明けに実行委員会を立ち上げ準備をしてきましたが、当日まで間に合うのか特に人員の確保に苦勞する中、地区の皆様の協力によりなんとか本番を迎える事が出来ました。一番心配だったのが天気で、これまで地区にとって天候に恵まれた印象がありません。家にてるる坊主を下げて毎日祈っていました。その甲斐あってか午後から雨がパラついた程度でもってくれました。今回も昨年同様に、エネオスより参加していただき、又酒田の学生、山形から合わせて25名の方々が子供みこし、ヤンサ等に帯同してもらい盛り上げていただきました。さらに複数の報道も取材に来られ、沿道にも多くの皆様より集まっていただいたと感謝しております。来年も天候に恵まれ盛大なお祭りになる事を祈っております。



藤倉山ブナ林保存会の活動報告



藤倉山ブナ林保存会

菊地勝春さん
（きくち かつはる）

当会の活動は藤倉山の登山道整備や三瀬保育園の園児さん達にもお手伝い頂いて二口登山口駐車場に植樹などの事業を行っています。その中でも大きな事業は春の開山祭、秋の閉山祭です。今回は5月4日（日）に行われた開山祭の様子を報告させて頂きます。開山祭も今年で13回になりました。開山祭には地元三瀬の方以外にも、県内の色んな所から参加して頂きました。山形大学農学部からは留学生や学生など10名を超える方が参加頂きました。当日は天気が大きく崩れる事もなく、新緑のブナ林や山ツツジなどが参加者を迎えてくれました。参加者には藤倉山が地域にもたらす恵みなど説明したりして楽しい登山が出来ました。下山後は三瀬産の「笹巻」をお土産として差し上げ、皆様から喜んで頂きました。11月2日（日）に予定している閉山祭登山にもぜひ三瀬の皆様のご参加をお待ちしています。



お田植えまつり



豊浦小学校6年

阿部笑満さん
（あべ えみ）
（荒町）

私は、5月1日から8日までお田植えまつりの練習をしました。前もおどった事があったけど、久しぶりだったのでわすれていました。でも、だんだんと踊っていくと思い出しました。本番では、成功したいという気持ちがあつたけど、最初から間ちがってしまいました。

出るのが最後だったのに、少しはずかしい気持ちでした。足の左右と向きを間ちがえずにおどりました。4番目が難しかったです。

速さを皆と合わせるようにおどりました。最後なのでインタビュを受けました。私は、これの答えでいいのかなと思いました。次回もおどりたいですが、中学になると出来ないの、とても残念です。



三瀬歩こう会10周年を迎えて



歩こう会実行委員長

上野米夫さん
（うえの よねお）
（宮町）

先月6月22日歩こう会10周年特別企画としてコミセンから笠取峠、小波渡駅まで歩き、電車で三瀬に帰って来て、コミセンで参加者全員で食事をしました。5月20日から8月29日までの短い期間ですが、三瀬の町を歩けるという事は大変嬉しく思っています。月1回企画しているイベントデイは、いつもと違ったコースを歩くのですが、「笠取峠で夕陽を見よう」というコースがあります。歩いた後に見る夕日が素晴らしい、疲れがいつべんに吹き飛んでしまうほど清々しい気持ちになります。ぜひ皆さんも多数参加して頂いて、この会が長く続くよう、また健康のために一緒に歩いて頂きたいと思っています。



三瀬のこのひと！



鶴岡市健康課 保健師

富樫朋子さん

四月から三瀬地区を担当させていただいております、保健師の富樫朋子です。

おおむね月・火曜日、コミセンに勤務しています。家庭訪問、健康相談など様々な機会に、健康づくりのお手伝いができたと思っています。五月から開催していた十年目の歩こう会、これから健康づくり教室、はまなす健康講座などの企画もあります。今年度は特に、認知症予防について重点的に取り組みを進めているところです。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

健康に関して、気になること・心配なことなどありましたら、気軽に声をかけください。どうぞよろしくお願いいたします。

みんなで歌う楽しさ！

うたう会 代表

石塚ひろみさん

(荒町)

「おはようございます。」「ありがとうございます。」「私達と一緒に深々と頭を下げ挨拶をされる田中先生、55才男性。」

平成25年、三瀬保育園を拠点に30名から始まった会です。その後、三瀬コミセンに移り20名程、現在は男性1名仲間入りし、年齢層は63才〜80才後半。17名で唱歌、童謡、歌謡曲と幅広く歌を唄っております。私達が選曲する事もあります。唄う前に簡単な顔のマッサージ、身体全体を動かす、発声練習、歌詞を読む(音読)それから、歌を唄い始めます。上手、下手関係なく皆で唄う楽しさを感じております。勿論健康にも良く、ストレス解消にもなりますよ。

皆さんも始めてみませんか。お待ちしております。



釣り好き 集まれ

エビス会 代表

武藤和浩さん

(仲町)



三瀬の釣り好きが集い昭和33年発足以来67年もの間続いているエビス会です。年間活動は、9月に磯場作り、11月の磯釣り大会、12月の大物釣り竿洗い会、また有志を募り栗島遠征も行っています。

私が入会した平成7年頃は、黒鯛釣ってないと入会出来なかったほど黒鯛メインの会でしたが今はイカ。タコ含めどんな魚種でもOKです。初心者の方には道具準備から釣り方まで教えます。興味のある方は、エビス会入会大歓迎、待っています。

こんにちは、赤ちゃん！

七森海音ちゃん

【令和7年6月生まれ】

(七森 亮・恵)上町



はじめまして、七森海音(ななもりかのん)です。6月18日に誕生しました。4人きょうだいの末っ子で、一番下の兄とも10歳年が離れています。今は暑くてあまりお外に出られませんが、自然いっぱいの三瀬で、地区のみなさんと氏神様に見守って頂きながら、のびのびと優しい女の子に育ててほしいです。これからどうぞよろしくお願いします。